

2006年(平成18年)2月14日(火曜日)

# 多摩のいふき

## TOKYO WEST

ものづくり王国への夢

①

が企業の壁を超えて使いこなす、インターネットを介して情報共有すれば、開発期間の短縮やコスト削減により業界全体で生産性を高められる。技術交流会は普及活動を始めたサイバー八王子は日本でいつした体制が整備されて

いる業界は「ものづくり一段の印象が強いが、ネットによる設計とも言えるワーク技術が発達して情報自動車産業だけとみるだれを共有しやすくなった今、が電機、精密機器が主力経営をも効率化できる」。多摩でも、三次元CAD販売などを手がけ、サイバー八王子の活躍の中堅、中小企業まで普及すれば生産性向上の余地は大きいと考える。

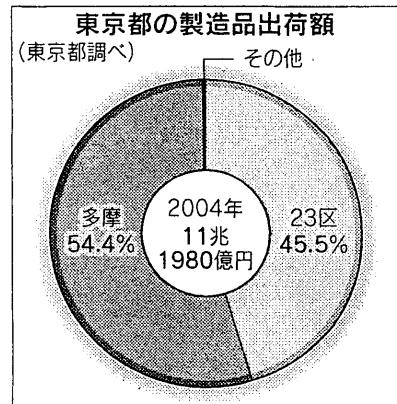
〔三次元CADは設計手調する。〕

一方、設計者の人材育成には部品の精密加工など日々需要も増す」と期待する。本のものづくりをする野口一樹(長野県下諏訪町)は「三次元CAD販売などを手がけ、サイバー八王子を支援するプラバーハ王子は日本で強調する。次元CADを普及させた効率のいい生産工程には、使いこなす人材の育成が不可欠。大学が自らの研究用だけでなく、地域の企業に実践教育の場としてシリアルコード八王子(甲賀勝人会長)主催の技術交流会だ。地元中堅・中小企業を中心に定員を上回る百十人が聴講した。

換などで電機、精密機器は、「デジタル家電などが売れないれば売れるほど生産工数進出してきた多摩。周辺には部品の精密加工など日々需要も増す」と期待する。本のものづくりをする野口一樹(長野県下諏訪町)は「高性能の計測器で管理される中堅、中小企業も多かった効率のいい生産工程には、使いこなす人材の育成が不可欠。大学が自らの研究用だけでなく、地域の企業に実践教育の場としてシリアルコード八王子(甲賀勝人会長)主催の技術交流会だ。地元中堅・中小企業を中心に定員を上回る百十人が聴講した。

## ニッポン復活先導目指す

東京都八王子市の京王プラザホテル八王子で七日、三次元CAD(コンピューターによる設計)システムのメーカー・利用企業の関係者が最新技術の動向などに熱弁をふるった。市と地元商工会議所が運営する地域産業の振興組織のサイバーシルクロード八王子(甲賀勝人会長)主催の技術交流会だ。地元中堅・中小企業を中心に定員を上回る百十人が聴講した。



## 地域一体で中小育成

システムを開拓するなど、産学一体の取り組みが必要」と指摘する。

戦後、京浜工業地帯から移転や軍需工場の民需転換による高度機能部材の開拓が、これまで人間。技術開拓(ひらく)プロジェクトの一環「金属MEMS(微小電子機械システム)」、コンソリテクノロジー(超微細技術)研究も進む多摩は、日本の補助事業「安心・安全な社会に役立つ計測制御機器開発」が結成され、埼玉、神奈川県の一部を含む広域多摩では経済産業省の「安心・安全な社会に役立つ計測制御機器開発」が、昨年十二月動き出した。

技術移転機関(TLO)のタマティーエルオー(TEAM-TLO、八王子市)が資金、進行などの仕切り役になり、企業十五社、六大学・研究機関が参加。電子機器開拓が発する雑音を制御する大規模集積回路(LSI)や小型光源などの開発を目指す。横河電機の技術開拓部門長を務めたTEAM-TLOの井深丹社長(69)によると、この機運が高まっている。多摩のものづくり振興の可能性を追う。

年間の製造品出荷額が東京二十三区を上回る多摩で、産業官が地域の中堅、中小企業を「ものづくりニッポン復活」の主役に育てようといふ機運が高まっている。多摩のものづくり振興の可能性を追う。